中1 社会 歴史 中世 穴うめ（20問）　版K

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 御成敗式目が定められたのは（　　）である

(2) 土地を仲立ちにした主従関係のしくみを（　　）という

(3) 頼朝の弟で、平氏をほろぼしたのは（　　）である

(4) 頼朝の妻で「尼将軍」とよばれたのは（　　）である

(5) 藤原定家らがまとめた和歌集が（　　）である

(6) 元寇のときに幕府を指導したのは（　　）である

(7) 道元が宋から伝えた禅宗が（　　）である

(8) 兼好法師が書いた随筆が（　　）である

(9) 南北朝が統一されたのは（　　）である

(10) 京都の北朝と吉野の南朝が対立した時代を（　　）という

(11) 国を自分の領地のように支配するようになった守護を（　　）という

(12) 仕入れた産物を別の国に売る、琉球王国の貿易を（　　）という

(13) 室町幕府の8代将軍で、東山に銀閣を建てたのは（　　）だ

(14) 馬を使って物資を運んだ運送業者を（　　）という

(15) 農民が寄合を開いて自分たちで運営した自治の村を（　　）という

(16) 身分の下の者が実力で上の者をたおすことを（　　）という

(17) 明で学び、日本の水墨画を大成したのは（　　）である

(18) 観阿弥・世阿弥が大成した歌や舞の劇を（　　）という

(19) 上の句と下の句を何人かでよみつないでいく文芸を（　　）という

(20) 「一寸法師」など絵入りで民衆に親しまれた物語を（　　）という

中1 社会 歴史 中世 穴うめ（20問）　版Kの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（ ）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 御成敗式目が定められたのは（　　）である　1232年

(2) 土地を仲立ちにした主従関係のしくみを（　　）という　封建制度

(3) 頼朝の弟で、平氏をほろぼしたのは（　　）である　源義経

(4) 頼朝の妻で「尼将軍」とよばれたのは（　　）である　北条政子

(5) 藤原定家らがまとめた和歌集が（　　）である　新古今和歌集

(6) 元寇のときに幕府を指導したのは（　　）である　北条時宗

(7) 道元が宋から伝えた禅宗が（　　）である　曹洞宗

(8) 兼好法師が書いた随筆が（　　）である　徒然草

(9) 南北朝が統一されたのは（　　）である　1392年

(10) 京都の北朝と吉野の南朝が対立した時代を（　　）という　南北朝時代

(11) 国を自分の領地のように支配するようになった守護を（　　）という　守護大名

(12) 仕入れた産物を別の国に売る、琉球王国の貿易を（　　）という　中継貿易

(13) 室町幕府の8代将軍で、東山に銀閣を建てたのは（　　）だ　足利義政

(14) 馬を使って物資を運んだ運送業者を（　　）という　馬借

(15) 農民が寄合を開いて自分たちで運営した自治の村を（　　）という　惣（惣村 でも正解）

(16) 身分の下の者が実力で上の者をたおすことを（　　）という　下剋上（下克上 でも正解）

(17) 明で学び、日本の水墨画を大成したのは（　　）である　雪舟

(18) 観阿弥・世阿弥が大成した歌や舞の劇を（　　）という　能（能楽 でも正解）

(19) 上の句と下の句を何人かでよみつないでいく文芸を（　　）という　連歌

(20) 「一寸法師」など絵入りで民衆に親しまれた物語を（　　）という　御伽草子（お伽草子・おとぎ草子 でも正解）